

事務連絡

令和2年11月6日

剣道部顧問 様

埼玉県高体連剣道専門部長 浅見 和義  
(埼玉県立小鹿野高等学校長)

(公財)全日本剣道連盟「主催大会実施にあたっての感染拡大予防ガイドライン」に対する  
埼玉県高体連剣道専門部としての共通認識について

8月27日に全日本剣道連盟より「主催大会実施にあたっての感染拡大予防ガイドライン」が  
示されました。(以下一部抜粋)

P.5【暫定的な試合・審判の方法】

3. 全剣連ガイドラインに従い、試合者は、鏝競り合いを避ける。やむを得ず鏝競り合いとな  
った場合は、すぐに分かれるか引き技を出し、掛け声は出さない(引き技時の発声は認め  
る)。審判員は鏝競り合いを解消しない場合は、ただちに「分かれ」を宣告する。

しかし、ここには『ただちに「分かれ」を宣告する。』際の「ただちに」の目安が示されてい  
ないため、支部新人大会実施の際に各支部によって認識の相違が生じる恐れが指摘されました。

これを受けて、埼玉県高体連剣道専門部では10月5日に「分かれ」を宣告する際の目安を各  
支部大会の実施要項に添付する形でお示いたしました。

その後、全国高体連剣道専門部より10月19日に共通認識が示されましたが、目安の記載は  
ありませんでした。

よって、11月8日実施の支部新人大会は、埼玉県高体連剣道専門部が10月5日にお示しし  
た目安を踏まえ、10月19日の全国高体連剣道専門部の共通認識に基づいて実施します。

なお、11月24日実施予定の埼玉県剣道大会についても同様に実施いたします。

連絡責任者 津坂 宗秀

埼玉県立大宮東高等学校

TEL 048-683-0995